



Copyright © 2016 NTT DATA INTRAMART
CORPORATION

目次

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
- 3. ライセンス体系・課金体系
- 4. 販売条件
- 5. 製品標準価格

改訂情報

変更年月日	変更内容
2016-10-01	初版
2016-12-26	第2版 下記を変更しました。 <ul style="list-style-type: none">intra-mart Accel Archiver の製品構成変更に伴い、「販売条件」を変更

はじめに

前提条件

株式会社 NTT データ イントラマートはライセンス(使用許諾)を販売しております。製品によってライセンスの種類や使用許諾、各種販売条件が異なります。製品を正しくご利用頂くために、こちらのライセンスガイドをぜひご確認ください。

本書では、intra-mart Accel Archiverについて記載しています。

本書に記載されている外部サイトのURL

本書内で記載されている外部URLは、2016-12-26時点のものとなります。

用語解説

次の用語について、説明の都合上、一部次のように略している箇所があります。

アプリケーションサーバ APサーバ

ライセンス体系・課金体系

項目

- [ライセンス体系](#)
- [課金体系](#)

ライセンス体系

APサーバにインストールするWARの単位で取得頂くライセンスです。

課金体系

intra-mart Accel Archiver を利用するユーザ数課金です。

環境・テナントごとに、利用するユーザ数分のライセンスが必要となります。

負荷分散や冗長化構成のようにAPサーバが複数台あろうとも、ライセンス数には関係ありません。

intra-mart Accel Collaboration に準じる課金体系となるため、詳細は以下のページをご確認ください。

[intra-mart Accel Collaboration ライセンス体系・課金体系](#)

販売条件

項目

- ホットスタンバイ/コールドスタンバイ時のライセンスについて
- デバッグサーバ用のライセンスについて
- V7.2以前の旧バージョン(文書管理システム-ISO業務書類統制版-)からバージョンアップをする場合のライセンス費用について
- ソースコード公開について
- その他条件

ホットスタンバイ/コールドスタンバイ時のライセンスについて

ホットスタンバイの場合はライセンス課金対象となりますが、コールドスタンバイの場合はライセンス課金対象外となります。



コラム

コールドスタンバイとは、intra-mart Accel Platform 及び intra-mart Accel Archiver をインストールし、同一ライセンスのWARが同時に起動してない状態とします。

デバッグサーバ用のライセンスについて

開発環境用に intra-mart Accel Archiver ライセンスや intra-mart Accel Archiver 開発ライセンスを購入している場合に限り、そのライセンスをデバッグ環境に適用することを認めます。

(本番環境用にご購入頂いたライセンスをデバッグサーバ用のライセンスに適用することは認めておりません。)

V7.2以前の旧バージョン(文書管理システム-ISO業務書類統制版-)からバージョンアップをする場合のライセンス費用について

- 保守加入の場合

同じユーザ数のバージョンアップライセンスについては intra-mart Accel Archiver ライセンス費用の3掛けで提供致します。

年間保守費用については、既存の年間保守費用とバージョンアップ後の intra-mart Accel Archiver 年間保守費用との差額を12か月で割り、バージョンアップを行った翌月から起算し、既存の保守契約の満了月までの残月数に乗じた価格をお支払い頂きます。

次年度更新時からは、バージョンアップ後の intra-mart Accel Archiver 年間保守費用が適用されます。

詳細は弊社営業までお問い合わせください。

コラム

バージョンアップとともにユーザ数を追加する場合、バージョンアップライセンスを購入頂いた後、既存ユーザ数のライセンス費用と追加後の総ユーザ数のライセンス費用との差額をお支払頂きます。

年間保守費用については既存ユーザ数の年間保守費用と追加後の総ユーザ数の年間保守費用との差額を12か月で割った金額となります。

ユーザ数追加を行った翌月から起算し、既存の保守契約の満了月までの残月数に乗じた価格がユーザ数追加当年の保守費用となります。次年度更新時からは、追加後の総ユーザ数の年間保守費用が適用されます。

- 保守未加入の場合

新規にライセンスをご購入頂きます。

ソースコード公開について

ソースコードは公開していません。

その他条件

- intra-mart Accel Archiver は、intra-mart Accel Platform のエディションを問わず動作します。
- 運用途中でユーザ数を追加する場合

ユーザライセンスの製品を購入後に運用途中でユーザ数を追加する場合、既存ユーザ数のライセンス費用と追加後の総ユーザ数のライセンス費用との差額をお支払頂きます。

i コラム

年間保守費用については既存ユーザ数の年間保守費用と追加後の総ユーザ数の年間保守費用との差額を12か月で割った金額となります。

ユーザ数追加を行った翌月から起算し、既存の保守契約の満了月までの残月数に乗じた価格がユーザ数追加当年の保守費用となります。次年度更新時からは、追加後の総ユーザ数の年間保守費用が適用されます。

* 例: intra-mart Accel Archiver (以下iAA) 2000ユーザライセンスを購入済みであり、利用7か月目から1000ユーザ追加し、合計3000ユーザに利用させる場合。

【ライセンス費用】

iAA3000ユーザ ライセンス費用 - iAA2000ユーザ ライセンス費用 = ユーザ数追加ライセンス費用

【年間保守費用】

(当年)

iAA3000ユーザ 年間保守費用 - iAA2000ユーザ 年間保守費用 ÷ 12か月 × 6か月 = ユーザ数追加年間保守費用

(次年度以降)

iAA3000ユーザ年間保守費用

- 運用途中でユーザ数を削減する場合

新規買い直しとなります。

返金対応は致しかねますのでご了承ください。

i コラム

PDF変換やPDFセキュリティ付与の要件がございます場合には、以下のページを参考に製品構成をご確認ください。

[intra-mart Accel Archiver セットアップガイド PDF変換・PDFセキュリティソフト](#)

製品標準価格

製品標準価格は以下のページをご確認ください。

[製品標準価格](#)



コラム

年間保守費用については弊社営業または特約店にお問い合わせください。